

●指定管理者の自主事業

指定管理者制度とは、わかりやすく言えば公共施設の管理運営を民間団体に委託するものです。

単純な委託との違いは、それぞれの施設で自主事業を行ってもらい、市民サービスの向上を目指しているところです。

蒲郡市では平成18年度から導入し、現在では40施設の管理を民間に指定しています。

管理費用の縮減率は5%であり高くありませんが、老朽化が著しい施設ばかりではやむをえません。

対して自主事業は多岐にわたり市民サービスの向上が認められます。

例えば市民会館では桜フェスティバル、移動動物園、

子供向けイベント、文化や芸術に触れあう機会を提供しています。

市民体育センターではヨガ、エアロビクス、バレエなど健康増進に寄与する事業を年間1千回以上行い1万人以上の参加実績があります。

竹島水族館では市内外への出張移動水族館や夜間の裏側観察など年間37回行い5千名以上の参加があります。

また図書館では赤ちゃんタイムを設け読み聞かせ、育児書の紹介、母親同士の情報交換の機会を提供しています。

もちろん施設によっては指定管理者の思いと市民ニーズが合わないというような課題認識もあります。こ

れらはアンケートを取るなどして日々改善の努力がなされています。

今後この制度を継続することが肝要です。



蒲郡市図書館

●名鉄蒲郡線の状況

名鉄から蒲郡線の廃止を提案されてから10年を超えました。この間、蒲郡市と西尾市は協力して存続のために努力を続けています。

本年度、蒲郡市は約1億円、西尾市は約1億5千万円拠出します。

また各種の利用者増に向けた対策を行い、年々増加し平成29年度は約34万人となりました。

しかし増加率は1%程度であり、これからも「乗って残そう蒲郡線」を訴え続けなければなりません。

最近では部活動など学校行事での利用や保育園・幼稚園の遠足などにも利用いただいています。

ボートレース蒲郡では名鉄利用来場者に場内使用できる金券を出しています。

名鉄沿線の資源発掘のために市内外の大学生によるワークショップが開催されました。

老人クラブの活動にも利

用いただいています。  
 本年度は企業努力として  
 名鉄ハイキングや「でんし  
 や旅」という旅行商品も発  
 売されます。



愛知こどもの国では「マ  
 ーブルタウン」というイベ  
 ントが実施され、名鉄利用  
 者には特典が付与されるな  
 ど、支援協力があります。  
 名鉄がなくなれば蒲郡市

全体として機能不全に陥る  
 ことをご理解いただき、理  
 由のいかんに関わらずご利  
 用いただければありがたい  
 です。

●平成30年9月議会報告

- ① 鈴木克昌氏と金原久雄氏  
 に名誉市民授与
- ② 塩津と西浦の地区利用型  
 施設基本計画策定
- ③ 保育園、小学校、中学校  
 の全教室にエアコン設置
- ④ 教育施設整備事業基金  
 合計約25億円
- ⑤ 市民病院と名古屋市立大  
 学病院が連携協定締結
- ⑥ 平成29年度決算報告  
 歳出ベース総計  
 1、466・4億円

☆ 後援会からお知らせ

本年も新実祥悟後援会で  
 は研修旅行を行います。  
 毎年多くの皆さまから好  
 評を頂いております。今年  
 も過去を学び、日本人の心  
 のふるさとを訪ねる旅とな  
 りますよう計画しました。  
 昨年にも増して、多くの  
 皆さまのご参加をお待ち申  
 上げます。

申し込みにつきましては  
 お電話をくださるか、下表  
 の空欄を埋めて頂き、ファ  
 クスでお送りください。  
 後日、お電話の後、正式  
 な申し込み用紙をお持ちし  
 ます。

●旅行代金

お一人様 10,000円

●申し込み先

電話番号 ファックス番号  
 (68) 4615

催行日	11月4日(日)	行先(日帰り)	遠州小国と焼津
お名前		電話番号	
ご住所			
参加人数	希望乗車場所 (丸で囲んでくだ さい)	鹿島町神社前	拾石町山田電器前
		蒲郡駅南口	塩津公民館北